

CMS の Callbridge および XMPP 接続シグナリングの分析

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[信号フロー](#)

[説明](#)

概要

Cisco Meeting Server (CMS) の Callbridge および拡張可能なメッセージングおよび存在プロトコル (XMPP) コンポーネントがどのように互いに検出し、通信するかこの資料に記述されています。

前提条件

要件

次の項目に関する知識が推奨されます。

- Cisco Meeting Server
- Callbridge コンポーネント
- XMPP コンポーネント
- Web リアルタイム通信 (Webrtc) フレームワーク

使用するコンポーネント

- CMS 2.5

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

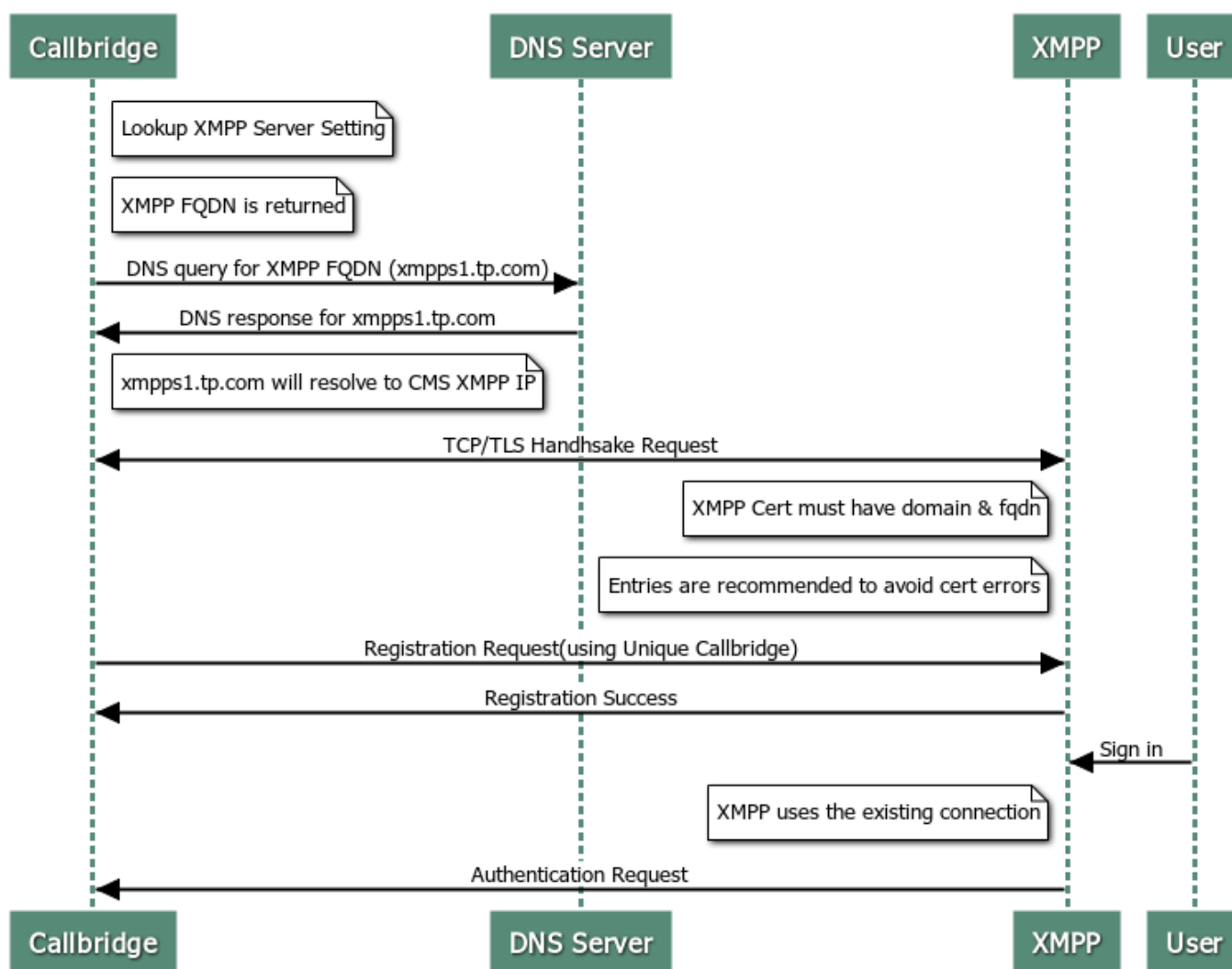
背景説明

Webrtc はインターネットブラウザのリアルタイム通信を有効にする Web のための開かれたフレームワークです。Web の良質通信のための基本要素が、ネットワークのような、オーディオ含まれ、音声およびビデオで使用するビデオ コンポーネントによってはアプリケーションがチャットします。

Cisco Meeting Server の XMPP コンポーネントが Webrtc プラットフォームに会議がログインに加入するために必要となります。新しい Log In 要求が Webrtc クライアントからの XMPP に着く時、Callbridge への XMPP 話接続を開始するため。

信号フロー

How Callbridge connects to XMPP



説明

1. Log In 要求が Web ユーザからの XMPP に着く前に、XMPP は Callbridge に既に接続する必要があります。

注: Callbridge および XMPP 接続の設定はこの資料で、次の資料へのそれ以上の参照用の、ナビゲート説明されません: [CMS 単一統合の設定および統合](#)

2. Callbridge はインターフェイス (API) `/configuration/xmpp` 設定が Webインターフェイス **XMPP サーバ設定** 設定をプログラムするアプリケーションに基づいて XMPP サーバの完全修飾ドメイン名 (FQDN) およびポートの詳細を、取得します。
3. デフォルトで Callbridge はこの情報を規定されて、ナビゲートを接続するようにに検証するために CMS 管理 Webインターフェイスのサーバアドレス設定で明示的に、**CMS > 設定 > 一般ポート 5223** の XMPP に試みません。
4. 複数の XMPP サーバとの配置の場合には、サーバアドレス フィールドは空のままになります。 そのシナリオでは、Callbridge は SRV ルックアップ `_xmpp-component._tcp.example.com` を記録として残すため行います。 **example.com** は Domain フィールドのエントリと取り替えられます。
5. Callbridge はドメイン ネットワークサービス (DNS) をルックアップが XMPP FQDN を取得した行います。
6. Callbridge は戻された IP アドレスおよびポートに接続します。
7. Transmission 制御プロトコル (TCP) ハンドシェイクは Callbridge と XMPP の間で起こります。 これは Callbridge および XMPP 交換証明書を意味します。
8. XMPP 証明書は認証対象代替ネーム (SAN) エントリとして Certificate エラーを避けるために XMPP サーバの XMPP ドメインおよび FQDN を含む必要があります。
9. 接続が確立されれば、Callbridge はユニークな Callbridge ID およびパスワードの XMPP サーバに登録要求を送信 します。

注: Callbridge ID およびパスワードは前もって設定する必要がありますこれらの設定の設定は次の資料へこの資料のスコープ、なぜなら futher 参照ナビゲートではないです: [CMS 単一統合の設定および統合](#)

10. XMPP サーバは Callbridge ID およびパスワードを検証し、登録 成功応答を返します。
11. これは Callbridge と XMPP 間のアクティブな接続を確立します。
12. この接続は XMPP によって新しい Log In 要求がそれに着くとき使用されます。